




# 社 会

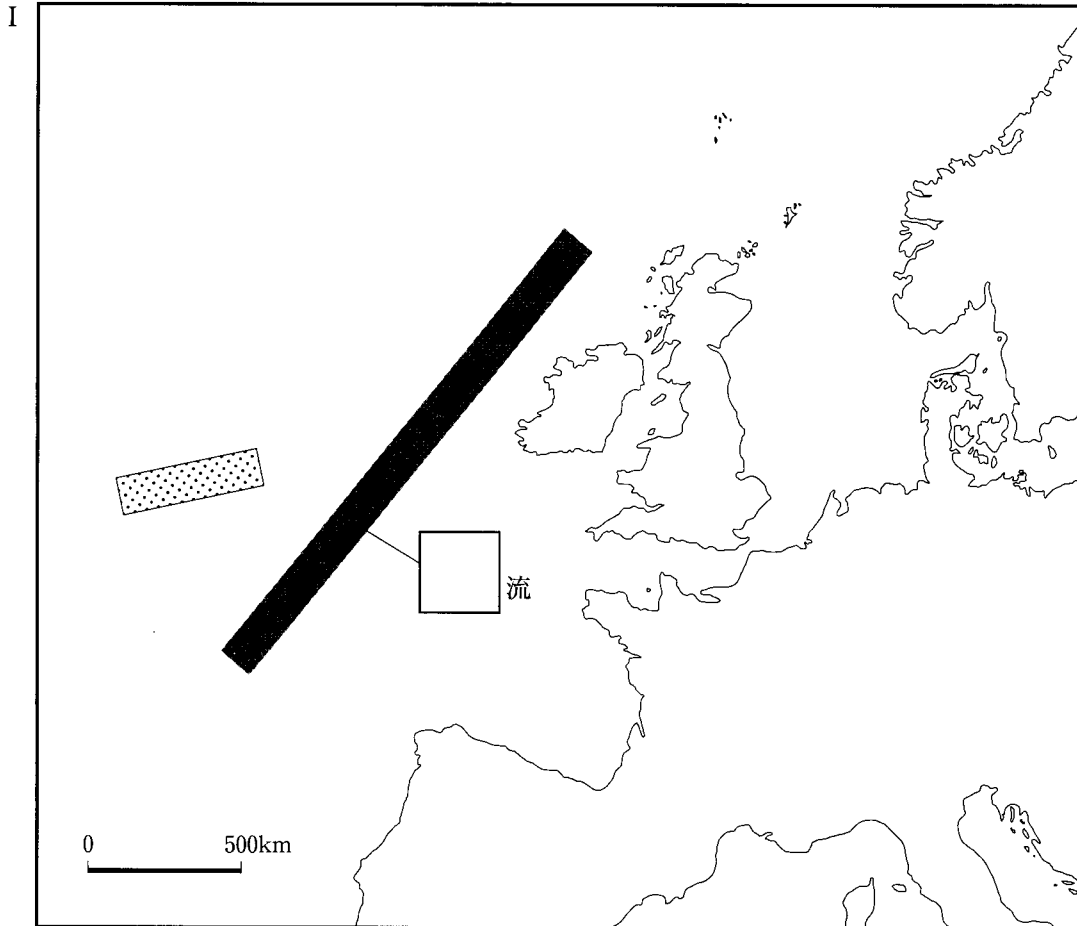
## 21 社 会

注 意

- 1 問題は **1** から **6** までで、12 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分で、終わりは午後 2 時 00 分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 答えはすべて解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出**しなさい。
- 5 答えは**特別の指示**のあるもののほかは、各問の**ア・イ・ウ・エ**のうちから、最も適切なものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号を書きなさい。
- 6 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 7 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

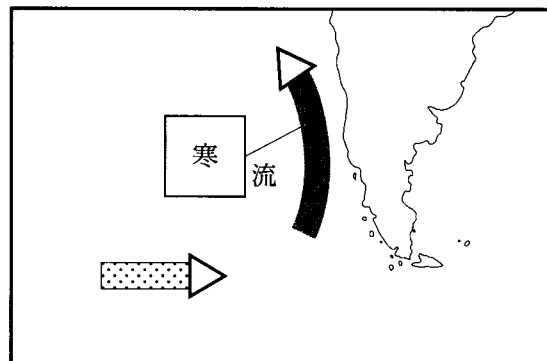
1 次の各問に答えよ。

〔問1〕 次のIの略地図は、ヨーロッパ州の大西洋岸を流れる海流を  で、1年を通じてほぼ同じ向きに吹く風を  で、模式的に示そうとしたものである。IIの文章は、ヨーロッパ州の大西洋岸の気候の様子について述べたものである。IIの文章と、記入例とを参考に、解答欄に示した略地図中の空欄に、暖流または寒流のいずれかの区別を記入するとともに、 を使い、海流が流れる向きと、風が吹く向きを示せ。



II おきあい 沖合を流れる海流と、1年を通じてほぼ同じ向きに吹く風の影響で、年間を通して雨が降り、日本の最北端より高緯度の地域においても、緯度が高い割には冬でも温暖になる。

記入例

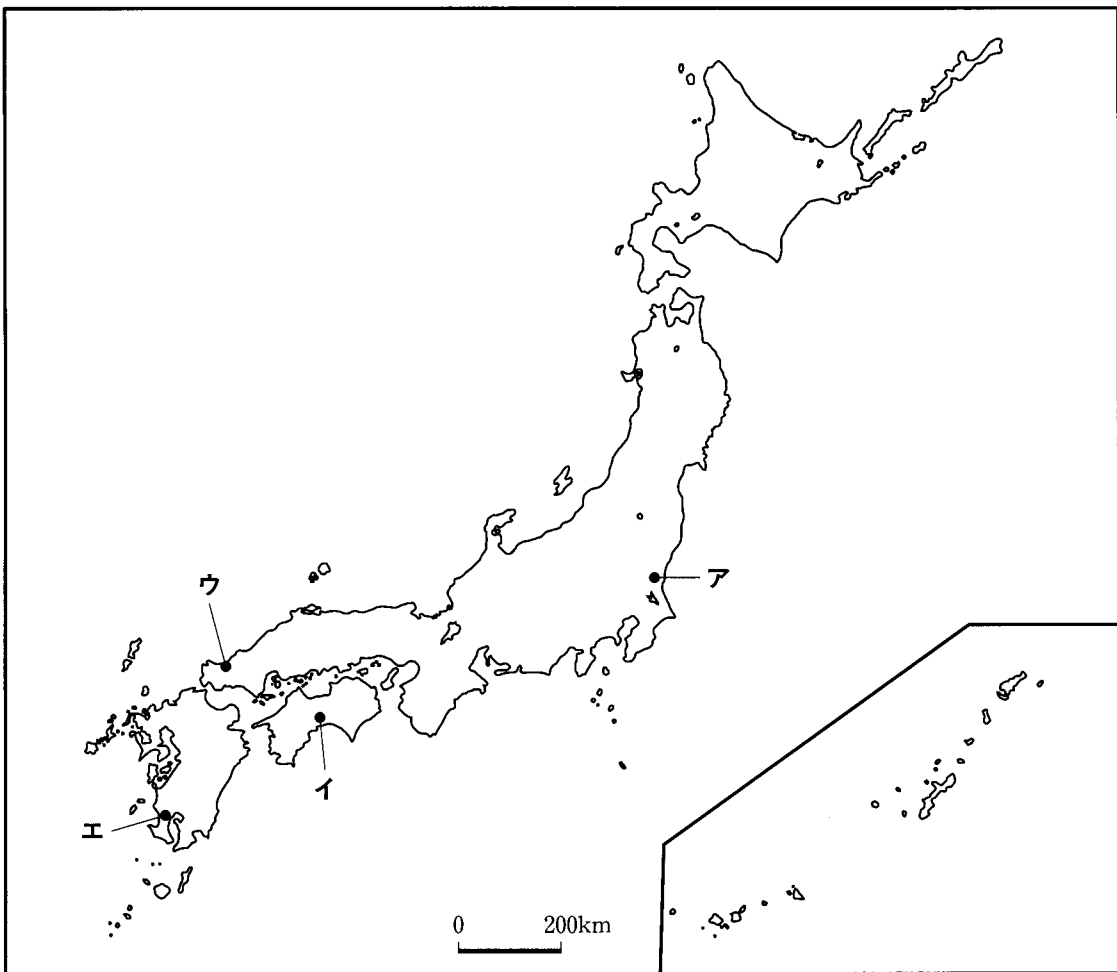


〔問2〕 次の文章で述べている役割を果たす人の職業名を、漢字3字で書け。

犯罪が発生し、警察官の捜査によって罪を犯した疑いのある者（被疑者）が逮捕された場合、犯罪の事実について捜査を行い、裁判所に起訴するかどうかを判断する。起訴したときには、裁判で証拠を提出して、起訴された者（被告人）が有罪であることを証明し、どのような刑罰が適当であるか意見を述べる。

〔問3〕 次のⅠの略地図中のア～エは、江戸時代の藩の城下町の位置を示したものである。Ⅱの文章は、江戸時代のある藩について述べたものである。Ⅱの文章で述べている藩の城下町に当てはまるのは、Ⅰの略地図中のア～エのうちではどれか。

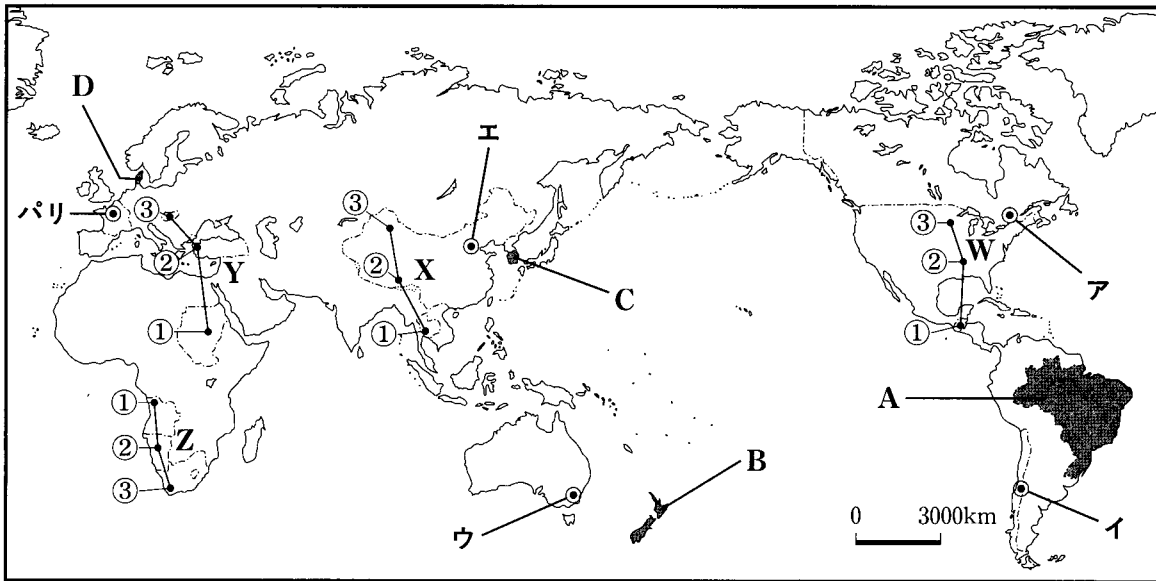
Ⅰ



Ⅱ

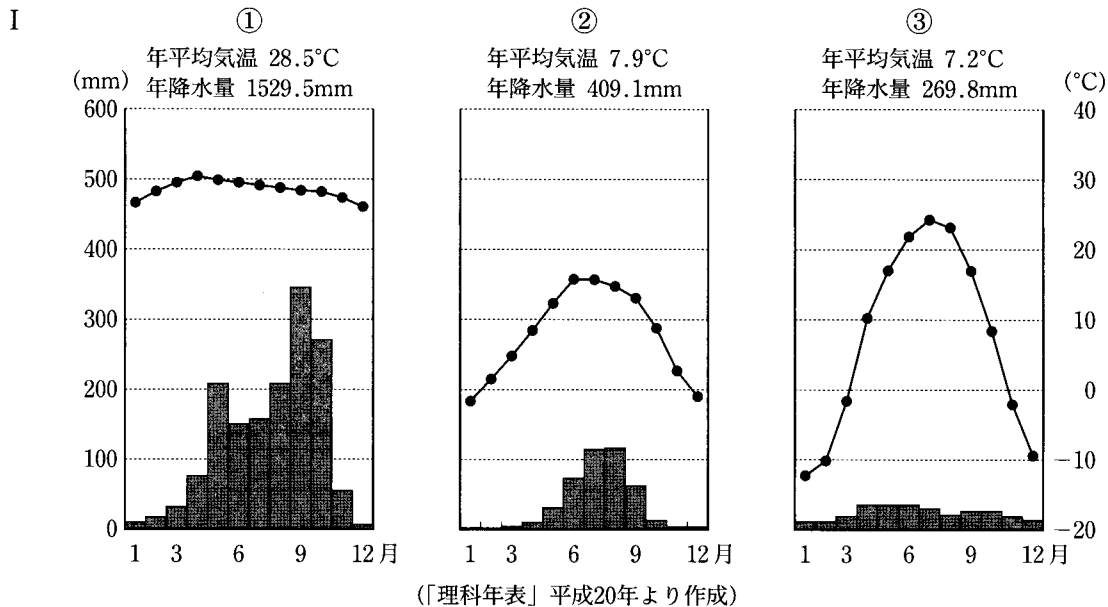
この藩は、江戸時代の末期、開国に反対していたが、砲台がイギリスなどの4か国に占領された事件をきっかけに、欧米諸国の軍事力の強さを知った。攘夷が不可能であると考えた高杉晋作たかすぎんさくや木戸孝允きとたかよしらがこの藩の実権を握ると、倒幕の中心的な役割を果たした。明治維新後は、木戸孝允をはじめ伊藤博文いとうひろふみなど、この藩の出身者が政府で重要な職に就いた。

2 次の略地図を見て、あとの各問に答えよ。




〔問1〕 略地図中のア～エの◎は、2006年における日本への食料の輸出総額が多い上位10か国のうち、4か国の首都の位置を示したものである。略地図中のパリから最も遠い距離にある首都に当てはまるのは、ア～エのうちではどれか。

〔問2〕 次のIの①～③のグラフは、略地図中にW～Zで示したいずれかの線上にある①～③のそれぞれの都市の、年平均気温と年降水量及び各月の平均気温と降水量を示したものである。IIの文章は、W～Zで示した線上の①～③のいずれかの都市を含む国の農業の様子について述べたものである。Iのグラフに当てはまる都市及びIIで述べた国を含む線は、W～Zのうちのどれか。



II この国では、主に米、さとうきびや天然ゴムの栽培が行われている。国の中央部を流れる河川の流域などでは、乾季でも灌漑かんがいを利用した稲作が行われており、2006年における米の輸出量は、この国が世界第1位となっている。

〔問3〕 次のIとIIの表のP～Sは、略地図中に  で示したA～Dのいずれかの国に当てはまる。Iの表は、1990年と2006年における日本への食料の輸出総額と品目別輸出額、IIの表は、2006年における輸出総額、輸入総額が多い上位3位までの貿易相手国を示したものである。IIIの文章は、IとIIの表におけるP～Sのいずれかの国について述べたものである。IIIの文章で述べている国に当てはまるのは、略地図中のA～Dのうちのどれか。

I

		日本への食料の輸出総額 (百万円)	日本への食料の品目別輸出額 (百万円)		
			魚介類	肉類	野菜・果実類
P	1990年	95419	18286	19380	28636
	2006年	115154	10901	28283	29128
Q	1990年	63925	5319	11618	259
	2006年	166166	1616	74004	448
R	1990年	195669	122407	4908	23215
	2006年	132625	56320	364	11348
S	1990年	95222	5548	77427	11
	2006年	107126	6029	88009	9

(日本貿易振興機構の資料より作成)

II

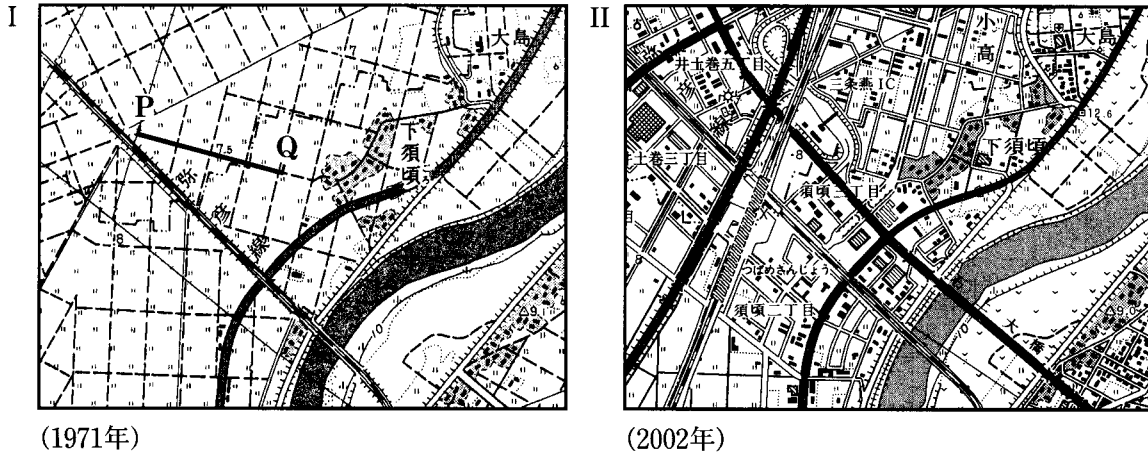
		輸出総額、輸入総額が多い上位3位までの貿易相手国 (2006年)		
		1位	2位	3位
P	輸出	オーストラリア	アメリカ合衆国	日本
	輸入	オーストラリア	アメリカ合衆国	中華人民共和国
Q	輸出	アメリカ合衆国	アルゼンチン	中華人民共和国
	輸入	アメリカ合衆国	アルゼンチン	中華人民共和国
R	輸出	中華人民共和国	アメリカ合衆国	日本
	輸入	日本	中華人民共和国	アメリカ合衆国
S	輸出	ドイツ	スウェーデン	イギリス
	輸入	ドイツ	スウェーデン	オランダ

(日本貿易振興機構の資料より作成)

- III
- この国では、1990年と比較して2006年においては日本への食料の輸出総額が増加しており、品目別輸出額においても、魚介類は減少したものの、肉類、野菜・果実類は増加している。
- この国は、日本よりも国土面積が小さく、人口も少ない。2006年における輸出総額、輸入総額が最も多い貿易相手国は、同じ州に区分される国であり、輸出総額では日本とアメリカ合衆国も上位3位までに入っている。

3 次の各問に答えよ。

〔問1〕 次のIとIIは、1971年と2002年の「国土地理院発行2万5千分の1地形図(三条)」の一部である。IとIIの地形図を比較して読み取ることができる地域の変容について述べているのは、下のA群のア～エのうちではどれか。また、Iの地形図上において、P-Q間の長さは2cmである。P-Q間の実際の距離に当てはまるのは、下のB群のア～エのうちではどれか。



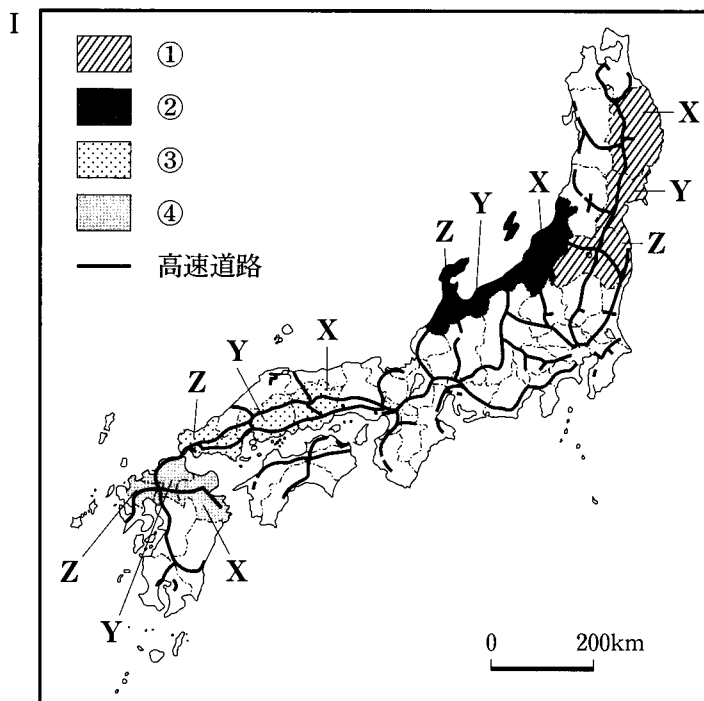
A群

- ア 弥彦線の線路と並行に、新幹線(鉄道)の線路が敷かれた。
- イ 河川に、石上大橋が北東から南西の方向に架けられた。
- ウ 河川敷に、周辺地域へ電力を供給する発電所が建てられた。
- エ 水田であった所に、三条燕インターチェンジ(三条燕IC)が造られた。

B群

- ア 50m                      イ 500m                      ウ 750m                      エ 1000m

〔問2〕 右のIの略地図は、2004年までに開通している高速道路を示したものである。次のページのA～Eは、Iの略地図中の①～④のそれぞれの地域にあるX県、Y県、Z県について、それぞれの県の2004年における高速道路の実延長(開通している距離)、農業産出額、小売業の年間商品販売額を示したものである。Iの略地図中の①の地域に当てはまるのは、A～Eのうちではどれか。



(「高速道路便覧」2004年版などより作成)

ア

	高速道路 の実延長 (km)	農 業 産出額 (億円)	年間商品 販 売 額 (億円)
X	265.9	2619	13716
Y	157.6	2101	24905
Z	332.7	2568	20788

イ

	高速道路 の実延長 (km)	農 業 産出額 (億円)	年間商品 販 売 額 (億円)
X	290.8	1262	19960
Y	300.4	1044	30830
Z	259.8	700	15384

ウ

	高速道路 の実延長 (km)	農 業 産出額 (億円)	年間商品 販 売 額 (億円)
X	395.6	2920	24856
Y	133.0	752	11909
Z	66.9	616	13065

エ

	高速道路 の実延長 (km)	農 業 産出額 (億円)	年間商品 販 売 額 (億円)
X	133.3	1345	12152
Y	165.1	2206	53289
Z	81.8	1306	8366

(「データで見る県勢」第16版などより作成)

〔問3〕 次のIの表は、1972年、1982年、1991年、2002年における我が国の全小売店数、個人が経営する小売店数、企業などが経営する小売店数を示したものである。IIの表は、売場面積が50m<sup>2</sup>未満の小売店数、500m<sup>2</sup>以上の小売店数を示したものである。IIIの文章は、我が国の政府が2006年9月に閣議決定した「中心市街地の活性化を図るための基本的な方針」の一部を抜粋し、分かりやすく書き改めたものである。

1972年から2002年にかけて商店街に起こった変化について、I～IIIの資料を活用し、個人が経営する小売店数と50m<sup>2</sup>未満の小売店数に着目して、簡単に述べよ。

I

	全小売 店 数	個人が経営 する小売店 数	企業などが 経営する小 売店数
1972年	1495510	1229824	265686
1982年	1721465	1285643	435822
1991年	1591223	1026581	564642
2002年	1300057	716158	583899

(経済産業省の資料より作成)

II

	50m <sup>2</sup> 未満の 小 売 店 数	500m <sup>2</sup> 以上の 小 売 店 数
1972年	1206730	11913
1982年	1194937	15918
1991年	918528	17797
2002年	627172	37561

(経済産業省の資料より作成)

III

○中心市街地において形成されている商店街は、郊外に立地する大型店の影響を受けている。

○商店街においては、青果店、鮮魚店などが消費者の身近な存在として、人々の生活に重要な役割を果たしてきた。商店街には、消費者の視点に立った整備が求められている。

○この基本的な方針は、商店街などのにぎわい回復のための取り組みを、戦略的かつ重点的に促進するものである。

(「中心市街地の活性化を図るための基本的な方針」より作成)

4 次の文章を読み、あとの各問に答えよ。

我が国においては、各時代の政治、文化、経済を反映した様々な建築が行われてきた。

政治の面では、権力者が自らの権威や権力を誇示したり、新たな政治や政策を行う拠点としたりするために、特色ある町づくりを進める中で建築が行われた。<sup>(1)</sup>

文化の面では、古くから寺院や神社など宗教にかかわる建築が行われた。また、能や狂言、茶の湯などの新しい文化が生まれると、舞台や茶室などの建築も行われるようになった。

経済の面では、人々の経済活動が活発になると、市場や港などが発達し、時代や地域の経済活動に応じた建築が行われた。特に、明治時代以降は産業の近代化に伴い、大規模な工場や施設の建築も行われるようになった。<sup>(3)</sup>

東京においては、江戸幕府が開かれてから今日に至るまで、時代を象徴する出来事に関連した様々な建築が行われてきた。私たちは、これらの建築について調べることにより、我が国の歴史を学習することができる。

〔問1〕 新たな政治や政策を行う拠点としたりするために、特色ある町づくりを進める中で建築が行われた。<sup>(1)</sup>とあるが、鎌倉について述べているのは、次のア～エのうちではどれか。

- ア 幕府を滅ぼした戦国大名が、天下統一の拠点とした。天守閣を備える城を築いた山のふもとに、楽市・楽座の政策で集まった商工業者の住居などが建てられた。
- イ 天皇が、貴族や僧の争いにより乱れた政治を立て直すための拠点とした。道路は碁盤の目に区切られ、天皇の住居や役所のある大内裏を中心に貴族の住居などが建てられた。
- ウ 幕府が、ヨーロッパの国との貿易の拠点とした。扇形の埋め立て地には、オランダ人の商館や住居などが建てられた。
- エ 有力な武士団の棟梁が、武士による政治の拠点とした。北部にある神社から南の浜に延びる道の近くに、侍所や政所などの役所や武士の住居などが建てられた。

〔問2〕 古くから寺院や神社など宗教にかかわる建築が行われた。<sup>(2)</sup>とあるが、次のア～エは飛鳥時代から室町時代にかけて行われた建築について述べたものである。時期の古いものから順に記号を並べよ。

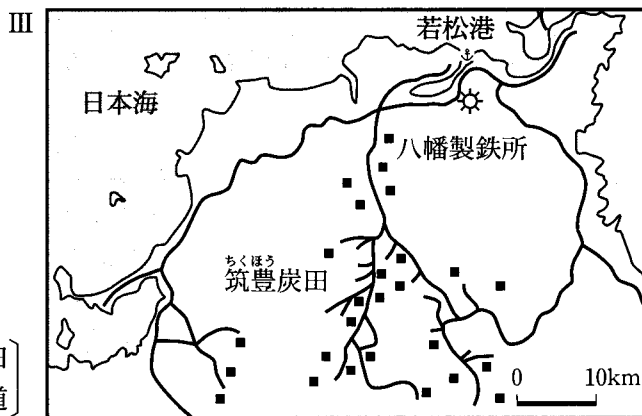
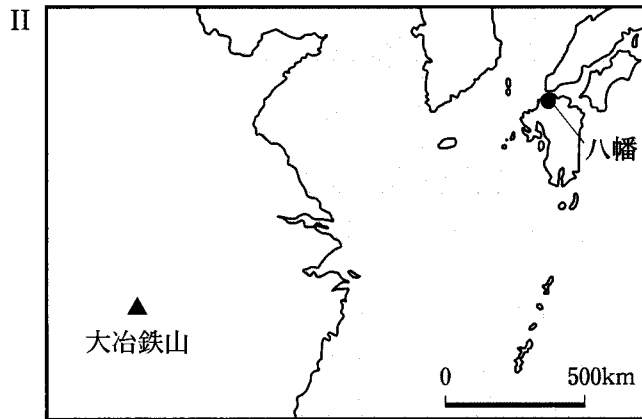
- ア 唐の制度や文化を取り入れて国づくりを進めようと遣唐使をたびたび派遣したことにより、唐の影響を受けた文化が栄え、鑑真によって開かれた唐招提寺などの寺院が建てられた。
- イ 大陸との交流により隋や朝鮮半島の国々などの影響を受けた文化が栄え、聖徳太子と蘇我氏が厚く仏教を信仰し、法隆寺などの寺院が建てられた。
- ウ 栄西や道元らによって宋から伝えられた禅宗が武士を中心に広まり、円覚寺などの禅宗寺院が建てられた。
- エ 武士と貴族の文化が融合して新しい文化が生まれ、足利義政が建てた別荘で後に寺院となった慈照寺の中には、和風住宅に影響を与えた書院造りの建物が建てられた。



〔問3〕 明治時代以降は産業の近代化に伴い、大規模な工場や施設の建築も行われるようになった。とあるが、次のIの略年表は、官営の八幡製鉄所に関する主な出来事についてまとめたものである。IIの略地図は、1899年における八幡と中国（清）の鉄鉱石の産出地（大冶鉄山）の位置を示したものである。IIIの略地図は、1907年における八幡製鉄所と炭田の位置を示したものである。官営の八幡製鉄所が、日本を代表する製鉄所となった理由について、I～IIIの資料を活用し、立地に着目して、簡単に述べよ。

I

西暦	主な出来事
1885	●筑前国豊前国石炭坑業組合が設立された。
1894	●日清戦争が始まった。
1895	●下関条約が締結された。
1896	●八幡に、官営製鉄所を建設する準備が正式に始まった。
1899	●福岡県内の炭鉱を買収した。 ●大冶鉄山の鉄鉱石の長期購入契約が清と締結され、鉄鉱石が輸入できるようになった。
1901	●製鉄所作業開始式が行われた。 ●鋼材の生産量は年間約0.35万トン（国内全体の57.3%）であった。
1912	●鋼材の生産量は年間約21万トン（国内全体の93.5%）となった。



■ 炭田  
— 鉄道

〔福岡県史近代史料編 筑豊石炭鉄業組合1〕などより作成

〔問4〕 東京においては、江戸幕府が開かれてから今日に至るまで、時代を象徴する出来事に関連した様々な建築が行われてきた。とあるが、次のア～エは江戸時代から昭和時代にかけて行われた建築について述べたものである。時期の古いものから順に記号を並べよ。

- ア 国民総生産（GNP）がアメリカ合衆国に次いで世界第2位になり、東京へ企業の本社などの集中が進む中で、我が国最初の超高層建築である霞ヶ関ビルが建てられた。
- イ 大日本帝国憲法が制定され内閣や議会などの近代的な政治制度が整えられる中で、霞ヶ関の官庁街の整備が進み、れんが造りの法務省本館が建てられた。
- ウ 財政難が深刻となり享保の改革が推し進められる中で、政策の参考にするため設置された目安箱にあった請願に応じて、現在の小石川植物園の場所に小石川養生所が建てられた。
- エ 国民の政治参加が進み普通選挙制度が実現する中で、ラジオ放送が始まるなど都市の大衆文化が栄え、演説や演奏などを行うための日比谷公会堂が建てられた。

5 次の文章を読み、あとの各問に答えよ。

国の財政は、家計と同じように収入と支出から成り立っている。国は、<sup>(1)</sup> 家計や企業などが負担する税金などの財政収入を基に経済活動を行う。

財政支出の目的は生活や福祉の向上などであるが、社会の変化に伴って生じる様々な課題に<sup>(2)</sup> 対応するために、<sup>(3)</sup> 財政支出の様子は変化してきている。

また、財政支出は多岐にわたっており、国内だけでなく、<sup>(4)</sup> 発展途上国における経済の発展や福祉の向上などを目的とした援助などにも及んでいる。

〔問1〕 家計や企業などが負担する税金などの財政収入を基に経済活動を行う。とあるが、次の<sup>(1)</sup> 文章で述べている税金に当てはまるのは、下のア～エのうちではどれか。

- 税を負担する者と納める者が異なる間接税の一つである。
- 1989年に国税の一つとして導入された。
- 財（もの）やサービスを購入するときに負担する税金である。

ア 所得税                      イ 消費税                      ウ 法人税                      エ 関税

〔問2〕 財政支出の目的は生活や福祉の向上などであるが、とあるが、次の文章は小学校で使用<sup>(2)</sup> されている教科書の裏表紙に書かれているものである。この文章の内容と最もかかわりのある日本国憲法の条文は、下のア～エのうちではどれか。

この教科書は、これからの日本を担う<sup>にな</sup> 皆さんへの期待をこめ、国民の税金によって無償で支給されています。大切に使いましょう。

- ア すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。
- イ すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負ふ。
- ウ 何人も、公共の福祉に反しない限り、居住、移転及び職業選択の自由を有する。
- エ 信教の自由は、何人に対してもこれを保障する。いかなる宗教団体も、国から特権を受け、又は政治上の権力を行使してはならない。

〔問3〕 財政支出の様子は変化してきている。とあるが、次のIのグラフは、1997年度と2007年度<sup>(3)</sup>における我が国の歳出総額及び歳出項目別の割合を示したものである。Iのグラフ中のア～エは、地方交付税交付金、社会保障関係費、公共事業関係費、国債費のいずれかに当てはまる。IIの文章は、1997年度と比較した2007年度における歳出項目別の割合の変化について述べたものである。国債費に当てはまるのは、Iのグラフ中のア～エのうちのどれか。

I

	文教及び科学振興費				防衛関係費		
	ア	イ	ウ	エ			その他 (%)
1997年度 歳出総額 784703億円	19.6	20.3	19.7	14.1	8.1	6.3	11.9
2007年度 歳出総額 818425億円	25.8	23.6	18.2	8.9	6.7	5.8	11.0

(注) 2007年度の地方交付税交付金には、地方特例交付金を含む。

(財務省の資料より作成)

- II
- 地方交付税交付金の歳出割合の減少は、公共事業関係費の歳出割合の減少を下回っている。
  - 社会保障関係費の歳出割合の増加は、国債費の歳出割合の増加を上回っている。

〔問4〕 発展途上国における経済の発展や福祉の向上などを目的とした援助などにも及んでいる。<sup>(4)</sup>とあるが、次の表は、東南アジアのA国、B国、C国、D国の2005年における国民総所得、2005年度における我が国の二国間政府開発援助（ODA）の形態別実績を、I、IIの二つに分けて示したものである。IのA国、B国のような国民総所得の国々と、IIのC国、D国のような国民総所得の国々に対する援助の違いについて、援助の形態別実績の割合に着目して、表から読み取れることを簡単に述べよ。

		国民総所得 〔百万ドル〕	二国間政府開発援助の形態別実績 〔億円 (%)〕	
			政府貸付 <small>かしつけ</small>	贈与 <small>ぞうよ</small>
I	A国	2603	0 (0.0)	71 (100.0)
	B国	5941	3 (2.5)	119 (97.5)
II	C国	172436	355 (84.9)	63 (15.1)
	D国	278236	930 (84.4)	172 (15.6)

(注) 国民総所得とは、一つの国において新たに生み出された価値の総額を示した数値のこと。日本では2000年から国民総生産（GNP）に代わる基準として統計に用いられている。


(「政府開発援助ODA国別データブック2007」より作成)

6 次の文章を読み、あとの各問に答えよ。

17世紀以降の国際社会においては、国家間で抱える課題を、話し合いを通じて調整し解決に向けて努力してきた。<sup>(1)</sup>特に、二度の世界大戦の経験により設立された国際連合の下では、目的に応じて設立された機関が、世界各地で生じている様々な課題の解決に取り組んでいる。<sup>(2)</sup>世界有数の経済大国に成長した我が国は、国際連合や主要国首脳会議（サミット）への参加をはじめ様々な形で、世界の平和や福祉の向上のための国際貢献を行っている。<sup>(3)</sup>

〔問1〕 国家間で抱える課題を、話し合いを通じて調整し解決に向けて努力してきた。とあるが、<sup>(1)</sup>次のア～エは様々な時期に行われた国家間の話し合いについて述べたものである。時期の古いものから順に記号を並べよ。

- ア サンフランシスコで講和会議が開かれ、アメリカ合衆国、イギリス、フランスなど48か国と日本との間で平和条約が結ばれ、日本は独立を回復した。
- イ バンコクで外務大臣による会議が開かれて東南アジア諸国連合（ASEAN）が発足し、同年にはヨーロッパ共同体（EC）も結成され、日本は国家を越えた枠組みへの対応を求められるようになった。
- ウ ロンドンで軍縮会議が開かれ、アメリカ合衆国、イギリス、日本の3か国間で一定の比率に海軍力を制限することを決めたが、日本国内では一部の軍人らが政府を批判した。
- エ パリで講和会議が開かれて、アメリカ合衆国大統領の提案で国際連盟の設立が決定され、設立時に日本は常任理事国となった。

〔問2〕 目的に応じて設立された機関が、世界各地で生じている様々な課題の解決に取り組んでいる。<sup>(2)</sup>とあるが、次のIのア～エの文章は、国連環境計画（UNEP）、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）、国連児童基金（UNICEF）、国連教育科学文化機関（UNESCO）のいずれかの機関の目的や役割と活動例について述べたものである。また、IIの略地図中に  で示した①～④は、Iのア～エの文章で述べたいずれかの機関の活動例として挙げた国を示したものである。国連教育科学文化機関について述べているのは、Iのア～エのうちではどれか。また、国連教育科学文化機関の活動例として挙げた国は、IIの①～④のうちではどれか。

I		ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ケニアに本部があり、「かけがえのない地球」を合い言葉に開催された国連人間環境会議で採択された内容を実施するために設立され、環境保全を進めている。</li> <li>○2006年における原油の埋蔵量が世界第3位の国の南部に広がる湿地を再生するために、水、衛生設備、湿地を管理する技術を提供する活動を行っている。</li> </ul>
		イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アメリカ合衆国に本部があり、貧困などから子供たちの生命や健康を守るために設立され、「児童（子ども）の権利に関する条約」を活動の指針としている。</li> <li>○モンスーン（季節風）の影響による豪雨が続き、洪水による深刻な被害を受けた国の子供たちに、緊急支援として、安全な飲み水、医薬品などを提供する活動を行った。</li> </ul>
		ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スイスに本部があり、難民問題の解決に向けて設立され、紛争などによって故郷を追われた難民の保護のための国際的な活動を先導、調整している。</li> <li>○1984年に冬季オリンピックが開催された都市などで、民族対立の激化により平和な生活ができない人々に対して、支援活動を行っている。</li> </ul>

エ	<p>○フランスに本部があり、世界の平和と人類の福祉の向上を目的に設立され、教育、科学及び文化上の国際協力を通じて平和と安全に貢献している。</p> <p>○環太平洋造山帯に位置し、標高およそ3000mにある都市の市街地を、人類の歴史の中で普遍的な価値のあるものとして、世界遺産に指定する活動を行った。</p>
---	---



〔問3〕 国際連合や主要国首脳会議（サミット）への参加をはじめ様々な形で、世界の平和や福祉の向上のための国際貢献を行っている。とあるが、Iの略年表は、これまでに開催されたいくつもの主要国首脳会議の内容をまとめたものである。IIの文章は、我が国で開催されたある年の主要国首脳会議の内容の一部を示したものである。IIの文章で示した内容が話し合われた主要国首脳会議が開催された時期に当てはまるのは、略年表中の**ア～エ**の時期のうちではどれか。

I

西暦	主要国首脳会議の内容	
1975	●第一次石油危機後の世界経済の情勢や諸問題について話し合った。……………	ア ↓ イ ↓ ウ ↓ エ
1980	●ソ連のアフガニスタンへの軍事介入が政治問題として取り上げられ、公式な議論となった。……………	
1992	●冷戦の終結を受けて、「新しいパートナーシップの形成」に向けての国際協調を呼びかけた。……………	
2002	●アメリカ同時多発テロ事件後の最初のサミットで、大量破壊兵器の拡散防止について議論した。……………	
2008	●2050年までに世界全体の温室効果ガスの排出量を半分にすることを、世界の国々に呼びかけた。……………	

II

環境問題が国際社会において重要な課題であることを確認し、前年に開かれた国連環境開発会議（地球サミット）の成果を踏まえ、世界的な経済成長と環境保全との調和に取り組む決意を表明した。また、中・東欧諸国や旧ソ連からの独立国家などにおける改革に対する支援を再確認した。